

千葉県地球温暖化対策実行計画 主な取組の令和2年度実績

計画に記載した、「施策の基本的な方向性」の〈主な取組〉に関する令和2年度事業の主な実績は次のとおりです。

1 再生可能エネルギー等の活用

〈主な取組〉

- ・家庭への再生可能エネルギー導入を引き続き促進するとともに、再生可能エネルギーを活用した地域振興を支援します。
- ・水素社会の構築に向けた取組を進めていきます。

・家庭への再生可能エネルギー導入の取組等

(千葉県住宅用省エネルギー設備等導入促進事業)

市町村と連携し、太陽光発電設備などについて設置費の助成を行いました。

助成件数 太陽光発電設備 787件 (出力合計 5,756.47kW)

太陽熱利用システム 8件

(地域主導型新エネルギー活用プロジェクト支援事業)

市町村と連携した企業・商工団体等が行う新エネルギーを活用した地域振興策の検討に対する助成を行いました。

助成件数 1件

・水素社会の構築に向けた取組

(千葉県住宅用省エネルギー設備等導入促進事業)

市町村と連携し、家庭用のエネファームについて設置費の助成を行いました。

助成件数 エネファーム 620件

2 省エネルギーの促進

〈主な取組〉

- ・家庭を対象としたエネファームなどの省エネ設備の導入促進や、事務所・店舗等の省エネルギー化の支援を行うとともに、燃料電池自動車や電気自動車などの次世代自動車の普及を促進していきます。

(千葉県住宅用省エネルギー設備等導入促進事業)

市町村と連携し、エネファームや蓄電池について設置費の助成を行いました。

助成件数 エネファーム 620件 (1の再掲)

家庭用蓄電池 2,012件

(CO2スマート宣言事業所登録制度)

事業所の自主的な取組を支援する登録制度を実施し事業者による省エネ等の取組を促進しました。

登録事業所数 618件

3 温暖化対策に資する地域環境の整備・改善

<主な取組>

- ・市町村や地域レベルでのコンパクトなまちづくりを促進するとともに、二酸化炭素吸収源となる森林や緑地の整備に取り組みます。

(集約都市形成支援事業)

立地適正化計画を策定する市町村に対する交付金の手続等の支援を行いました。

立地適正化計画公表市町村 8市町 (累計)

(森林整備事業)

間伐などの森林整備への支援を行いました。

整備面積 98.58ha

(都市の緑の保全・創出事業)

市町村と連携しながら特別緑地保全地区について2地区約1.3haを指定することにより、緑の保全を行いました。

県立都市公園の整備と併せて、市町村都市公園の整備を促進することにより、県立都市公園については、14公園、市町村公園については18市町1組合57公園等において緑の創出を図りました。(政令市を除く。)

4 循環型社会の構築

<主な取組>

- ・3Rの普及啓発などを通じ、県民一人ひとりの意識を醸成させていく取組を着実に進めていきます。

(3R推進事業)

レジ袋削減、食べ残しの削減、マイボトル・マイカップ持参について、登録制度の周知及び普及促進を行いました。また、環境イベント等において、県民への普及啓発を実施しました。

ちばレジエコサポーター登録 38,146名

ちば食べきりエコスタイル協力店舗 430店舗

ちばマイボトル・マイカップ協力店舗 509店舗

5 横断的施策その他

<主な取組>

- ・地球温暖化対策に資する環境学習や環境保全活動の支援、人材の育成に取り組みます。
- ・県自らも率先して温室効果ガス排出削減に努めます。

・環境学習や環境保全活動の支援等の取組

(講師派遣制度の運用)

千葉県地球温暖化防止活動推進センターと連携し、小学校や公民館等へ千葉県地球温暖化防止活動推進員を講師として派遣しました。

派遣件数 37件 受講者数 計894人

(学習機会の提供)

講師派遣やインターネットを利用した環境学習動画の配信等、県民へ多様な環境学習の機会を提供しました。

派遣件数：26回 動画視聴回数：64,952回

(人材の育成)

SDGsの視点を取り入れた体験型の研修を開催し、学校や地域における環境学習等の指導者としての力を備えた人づくりを推進しました。

環境教育指導指導者養成研修 参加者：10名

・県自らの率先取組

(千葉県庁エコオフィスプランの推進)

県自らの事務・事業に伴う温室効果ガスの排出量削減など環境負荷の低減を図りました。

令和2年度実績 H22年度比 ▲9.0%